

晩播・夏播き用トウモロコシ(九州沖縄農業研究センター育成)

「なつむすめ」

南方さび病抵抗性で 大きな雌穂の高TDN品種



栽培適地

西南暖地の晩播・夏播き用

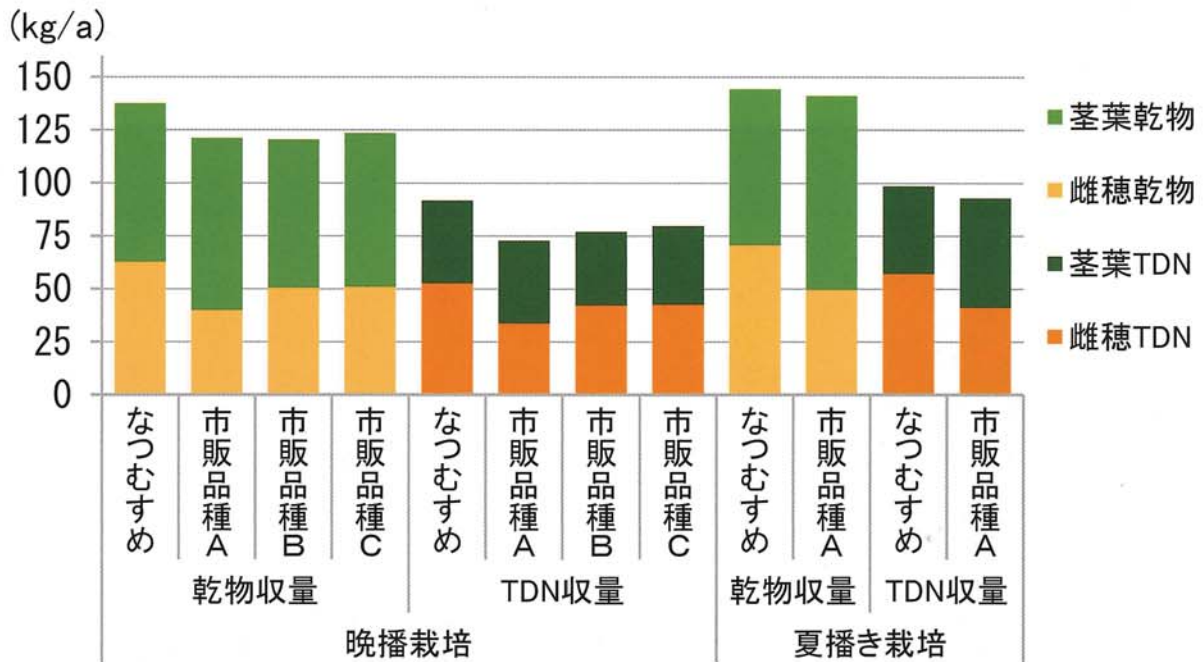
西南暖地の晩播・夏播き用品種。晩播(5月下旬～6月播種)に特に適しています。登熟が比較的早いため初霜の早い地域の夏播き(7月～8月上旬)にも適していますが、九州の一部で発生しているワラビ萎縮症には弱いため、萎縮症が発生している地域の8月播きには適しません。

一般社団法人 日本草地畜産種子協会 電話 03-3251-6501

南方さび病抵抗性で 大きな雌穂の 高 TDN 品種

☆主要特性☆

- ・南方さび病に抵抗性で、茎葉の栄養価が低下しません。
- ・雌穂が大きく雌穂割合も高いため、高TDN収量・含量です。



晩播, 夏播きそれぞれ適地におけるのべ6, 7 試験の平均



2007 年夏播き試験の雌穂

発病, 倒伏が生じた試験の平均

品 種	南方さび病	倒伏株率
	1:無-9:甚	(%)
なつむすめ	1.9	33.3
市販品種 A	2.7	45.0
市販品種 B	3.7	44.4
市販品種 C	3.8	52.5

【育成機関】 お問い合わせください

(独)九州沖縄農業研究センター 都城研究拠点

トウモロコシ育種グループ

TEL 0986-24-4275 (直通)